



## クイックスタートガイド



# EUROLIVE B110D/B108D

Active 300-Watt 2-Way 10"/8" PA Speaker System with Wireless Option

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用する際の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

**法的放棄**

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2017 無断転用禁止。

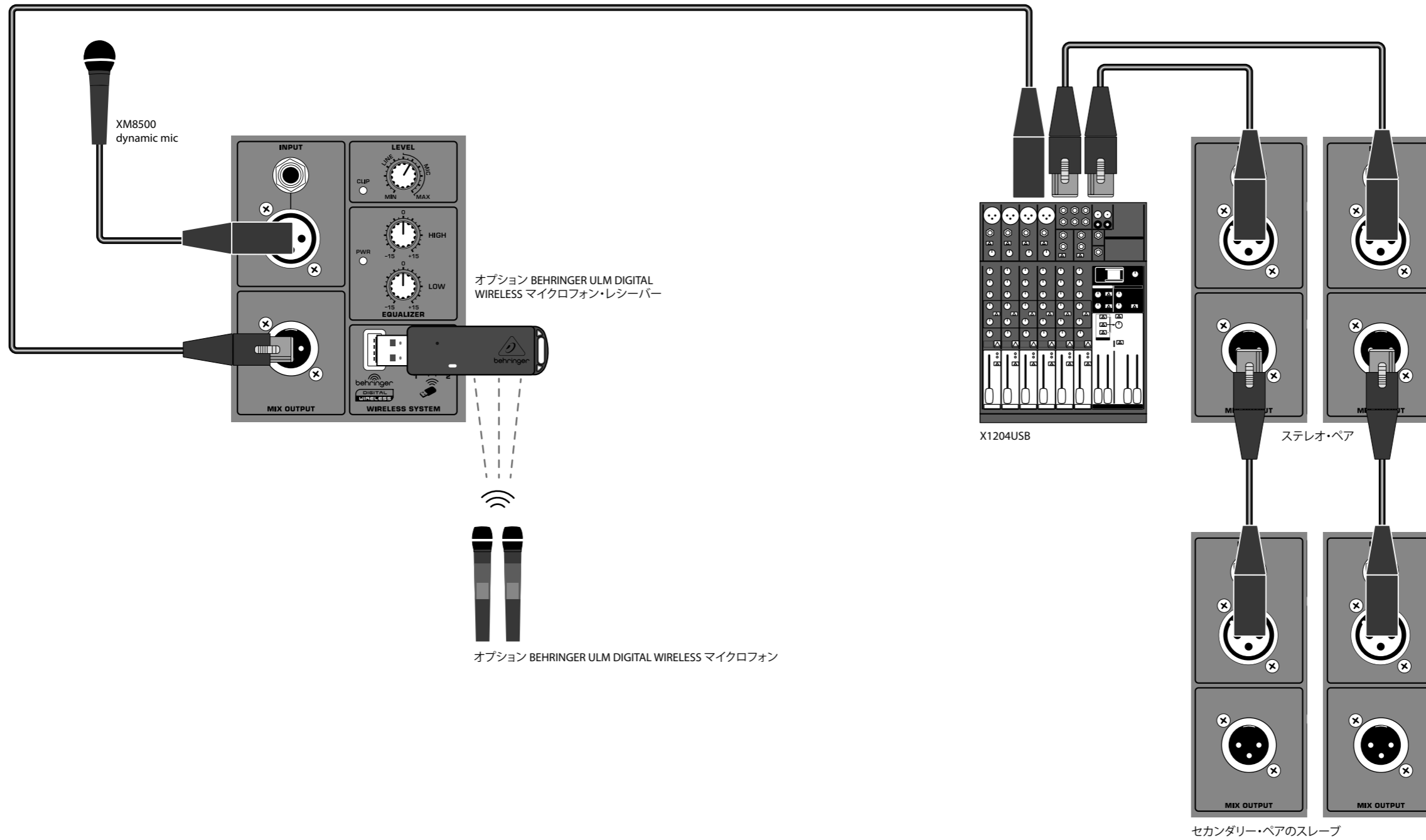
**限定保証**

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

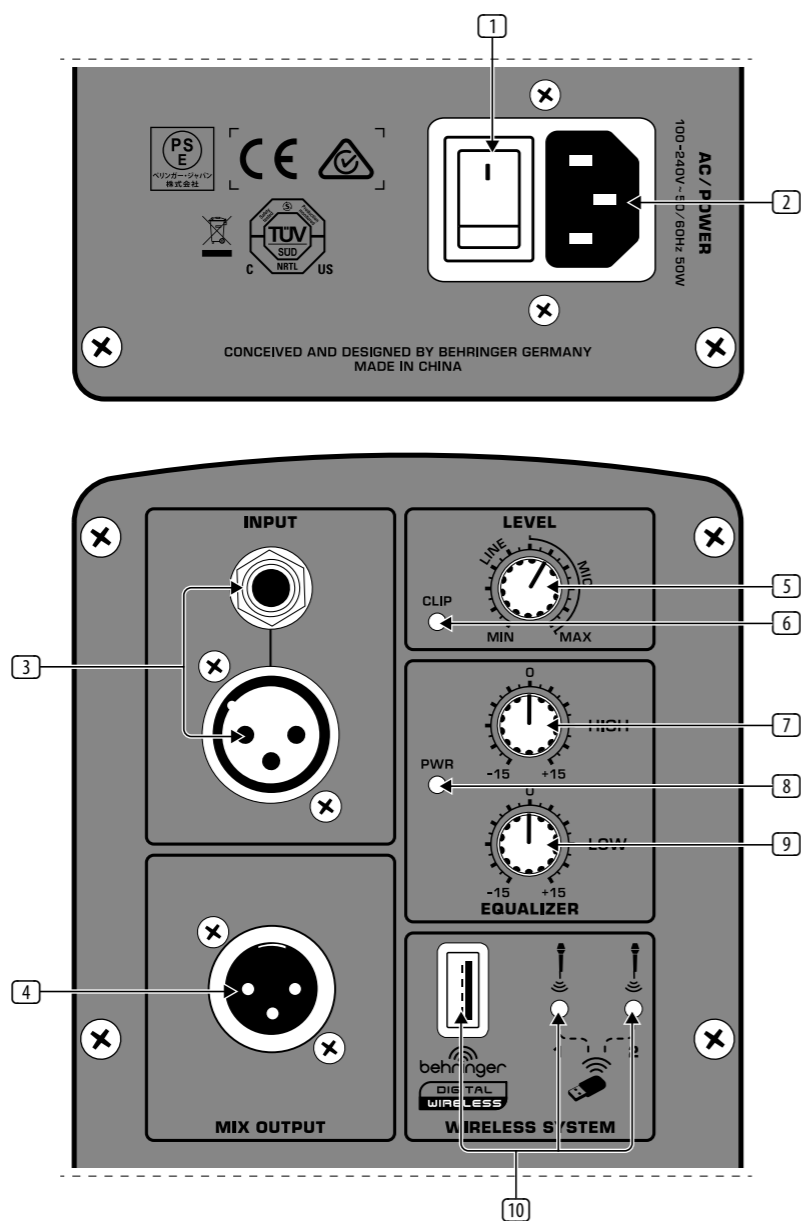
# EUROLIVE B110D/B108D フックアップ

## ステップ 1: フックアップ

BEHRINGER ULM ワイヤレス・マイクロフォンと、リンクした B110D/B108D スピーカー



# EUROLIVE B110D/B108D コントロール



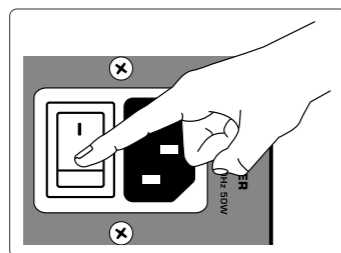
## ステップ 2: コントロール

- ① **POWER** スイッチユニットのオン / オフを切り替えます。まずユニットを主電源に接続する際には、POWER スイッチの位置が "Off" (オフ) になっていることを必ずご確認ください。
- ② **POWER SOURCE** ジャックは、同梱の IEC 電源ケーブルを受け付けます。
- ③ **INPUT** セクションマイクロフォン、ミキサーのバランス出力、またはもう一方のスピーカーからの LINK OUTPUT 信号を入力するための、XLR 入力端子です。¼ インチ・ミキサー出力その他のライン・レベル信号を接続する際には、¼ インチ TRS 接続を使用します。LEVEL コントロールで、両 INPUT 接続の、入力感度を調節します。
- ④ **MIX OUTPUT** は XLR ケーブルを使用して別のスピーカーにソース信号のコピーを出力します。
- ⑤ **LEVEL** ノブ XLR および TRS INPUT ジャックの、入力感度 (ゲイン) を調節します。通常、ノブ範囲の LINE セクションは、TRS ジャックへ入力される信号に適しており、MIC セクションは、XLR ジャックへ入力される、マイクロフォンやその他のバランス信号に適しています。
- ⑥ **CLIP LED** はメイン出力信号が過負荷になると点灯します。
- ⑦ **HIGH EQUALIZER** は高音周波数を  $\pm 15$  dB までカットもしくはブーストします。
- ⑧ **PWR LED** は、スピーカーの電源がオンの状態で点灯します。
- ⑨ **LOW EQUALIZER** は低音周波数を  $\pm 15$  dB までカットもしくはブーストします。
- ⑩ **DIGITAL WIRELESS USB** (デジタル・ワイヤレス USB 入力) には、オプションの BEHRINGER ワイヤレス・マイクロフォン・レシーバーを接続します。LED にはワイヤレス・マイクロフォン信号入力の状態が表示されます。

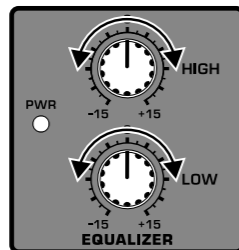
# EUROLIVE B110D/B108D はじめに

## ステップ 3: はじめに

- 1 スタンドの上や床の上に置くウェッジモニターとして、いずれかご希望の場所にスピーカーを置きます。
- 2 全ての必要な接続を行います。まだ電源は入れないでください。
- 3 お使いのオーディオ音源 (ミキサー、マイク) をオンにします。
- 4 POWER スイッチを押してスピーカーの電源を入れます。POWER LED が点灯します。



- 5 お使いのオーディオソースを再生したり、通常の声から徐々に大きな声でマイクに向かって話します。
- 6 希望の音量に LEVEL ノブを調整します。CLIP LED が点滅する場合には、LEVEL ノブを下に回します。複数のスピーカーを使用する場合は、各スピーカーの LEVEL ノブを調整する必要があります。
- 7 必要があれば、好みに応じて各スピーカーの HIGH と LOW EQUALIZER ノブを使用し、高音と低音の周波数をブーストまたはカットして調整してください。



## オプションのワイヤレスマイクのセットアップ

- 1 接続には BEHRINGER ULM DIGITAL WIRELESS マイクレシーバーのみをご使用ください。
- 2 各マイクの VOLUME UP ボタンを押してマイクを起動します。
- 3 ペアリング処理中にドングルの LED が点滅します。ワイヤレスマイクとレシーバー間の接続が完了すると LED は点灯します。



- 4 ワイヤレスマイクに向かって話してください。そして個々のマイクの音量ボタンを使用して音量を調整します。マイクの信号をミュートするためには、音量ダウンのボタンを 2 秒間押してください。マイクのミュートを解除するには音量アップボタンを押してください。

# 技術仕様

	B110D	B108D
<b>Amplifier</b>		
Maximum output power	300 W*	
Configuration	Bi-amping	
Type	Class-D	
Overload Protection	Dual-controlled limiter	
Crossover type	Active	
Crossover frequency	2.2 kHz	2.8 kHz
<b>Audio Inputs</b>		
Connectors	XLR/TRS (servo-balanced)	
Sensitivity	-34 dBu to 0 dBu	
Impedance	30 kΩ balanced / 15 kΩ unbalanced	
Wireless System		
USB dongle (not included)	USB socket accepts signals from 2 independent BEHRINGER ULM mics	
Signal indicator LED	2 (green)	
<b>Audio Outputs</b>		
Mix output		
Connector	XLR	
Impedance	100 Ω, balanced	
Max. output level	+22 dBu	
<b>Level Control</b>		
Input trim	-∞ to +34 dB	
Max. input level	+22 dBu	
<b>Loudspeaker System Data</b>		
Type	10" woofer 1" phenolic driver	8" woofer 1" phenolic driver
Frequency range (-10 dB)	45 Hz to 20 kHz	55 Hz to 20 kHz
<b>Equalizer</b>		
Enclosure	Trapezoidal, plastic composite	
Grille	Perforated steel	
Pole-mounting socket	35 mm	
<b>Power Supply / Voltage (Fuses)</b>		
Switch mode power supply	100–240 V~, 50/60 Hz, switchable	
Power consumption @ 1/8 max power	50 W	
Mains connection	Standard IEC receptacle	
<b>Dimensions / Weight</b>		
Dimensions (H x W x D)	299 x 252 x 483 mm (11.8 x 9.9 x 19")	248 x 220 x 380 mm (9.8 x 8.7 x 18")
Weight	8.1 kg (17.9 lbs)	6.2 kg (13.7 lbs)

\*Independent of limiters and driver protection circuits

# その他の重要な情報

JP

## JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにいるときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to MUSIC